

中津市民病院化学療法レジメン

【レジメンNo】 GI-39

申請日	2026/5/28	承認日	2026/6/5	委員長	印
レジメン登録	2026/6/5	仮承認日		承認者	印

Nivo+Ipilimumab	病名	肝細胞癌	消化器内科	医師名	Dr
対象	切除不能な肝細胞癌の一次治療				

薬剤商品名 (一般名)	投与量 (mg/m ² 等)	投与方法 div. iv. po等	投与スケジュール (日)													
			1	5	10	15	20	25	42							
オプジーボ(ニボルマブ)	80mg/Body	div	○													
ヤーボイ(イピリムマブ)	3mg/kg	div	○													
投与間隔・休薬期間等：21日＝1コース 4コースまで その後、【GI-40】Nivolumab維持(2week)に移行する																

【投与処方例（前投薬など）】

※インラインフィルターを通す

- ① メインキープ【緑】 生理食塩液250mL /div
- ② メイン【赤】 生理食塩液100mL＋オプジーボ /div(閉鎖) 30分
*減量は認められていない
- ③ メイン【白-1】 生理食塩液50mL /div 30分
- ④ メイン【白-2】 生理食塩液20mL＋ヤーボイ /div 30分
(生食100mLのボトル使用) (1～4mg/mlの濃度になるよう希釈)

【肝機能障害による投与延期もしくは中止基準】

●治療開始時のベースラインのAST、ALTまたはT-Bilが基準値内の場合

ASTもしくはALT $\leq 3 \sim 5 \times \text{ULN}$ またはT-bil $\leq 1.5 \sim 3 \times \text{ULN}$ ：ベースラインに回復するまでIpilimumab+Nivolumabを延期

ASTもしくはALT $> 5 \times \text{ULN}$ またはT-bil $> 3 \times \text{ULN}$ ：Ipilimumab+Nivolumab治療を中止

●治療開始時のベースラインのAST、ALTが基準値上限を超えている場合

ベースラインのASTもしくはALTが基準値上限値を超え $\leq 3 \times \text{ULN}$ で治療期間中にASTまたはALT $\leq 5 \sim 10 \times \text{ULN}$

：ベースラインに回復するまでIpilimumab+Nivolumabを延期

ベースラインのASTもしくはALT $\leq 3 \sim 5 \times \text{ULN}$ で治療期間中にASTまたはALT $\leq 8 \sim 10 \times \text{ULN}$

：ベースラインに回復するまでIpilimumab+Nivolumabを延期

ベースライン値にかかわらず、治療期間中にASTまたはALTが $> 10 \times \text{ULN}$ またはT-Bil $\geq 3 \times \text{ULN}$

：Ipilimumab+Nivolumab治療を中止

当院患者治療目的以外は
使用不可